

# PC 導入に際するマスターイメージ作成作業

クライアント PC リプレースに際して、下記のような問題に直面したことはございませんか。

1. 要件変更により、スケジュールが大幅に遅延
2. 属人化した作業により、状況確認が困難

上記問題を解決し、スケジュール通り作業を実施した事例をご紹介します。

## 作業概要

お客様の要望に沿ったマスター PC の設計および構築。その後クライアント PC 50 台に対してイメージ展開および個別設定

作業規模	約 50 台
作業期間	約 25 日間
作業人数	3 人

## 作業内容

1. 要件定義(お客様先での設定に関するヒアリング)
2. マスター設計
3. マスター PC のセットアップ
4. マスター PC の運用テスト
5. マスター PC のイメージ CD 作成
6. PC 複数台へのイメージ展開作業
7. クローン化した PC の個別設定
8. クローン化した PC の動作検証
9. イメージ CD からのリストア手順書作成
10. 報告書作成

## 納品物一覧

1. 各種導入アプリケーションの設定シート
2. イメージ展開に関する作業手順書
3. 要件定義書および WBS ( Work Breakdown Structure ) / 作業分解図
4. 作業報告書

## 特記事項

### 事前準備

- 導入するアプリケーションに対する設定項目の調査
- イメージ作成に使用するハードディスクイメージ作成ソフトの検証

### 役割分担

- 現地担当者: お客様との打ち合わせや実作業をお客様先で担当
- 社内作業員: 現地担当者と共に、イメージ展開作業やドキュメント作成を弊社内で担当
- バックアップ要員: 問題発生時に対応できる体制を確保

### 作業ミスの回避

イメージ展開作業時に設定する項目に対して、チェックシートを作成、作成したチェックシートを基に作業を実施

### 作業検証と作業手順書を作成

通常撮れないスクリーンショットを手順書に使用するため、仮想化ソフトウェアを使用し擬似環境を構築  
作業検証と同時に手順書を作成し、手順の確認を実施